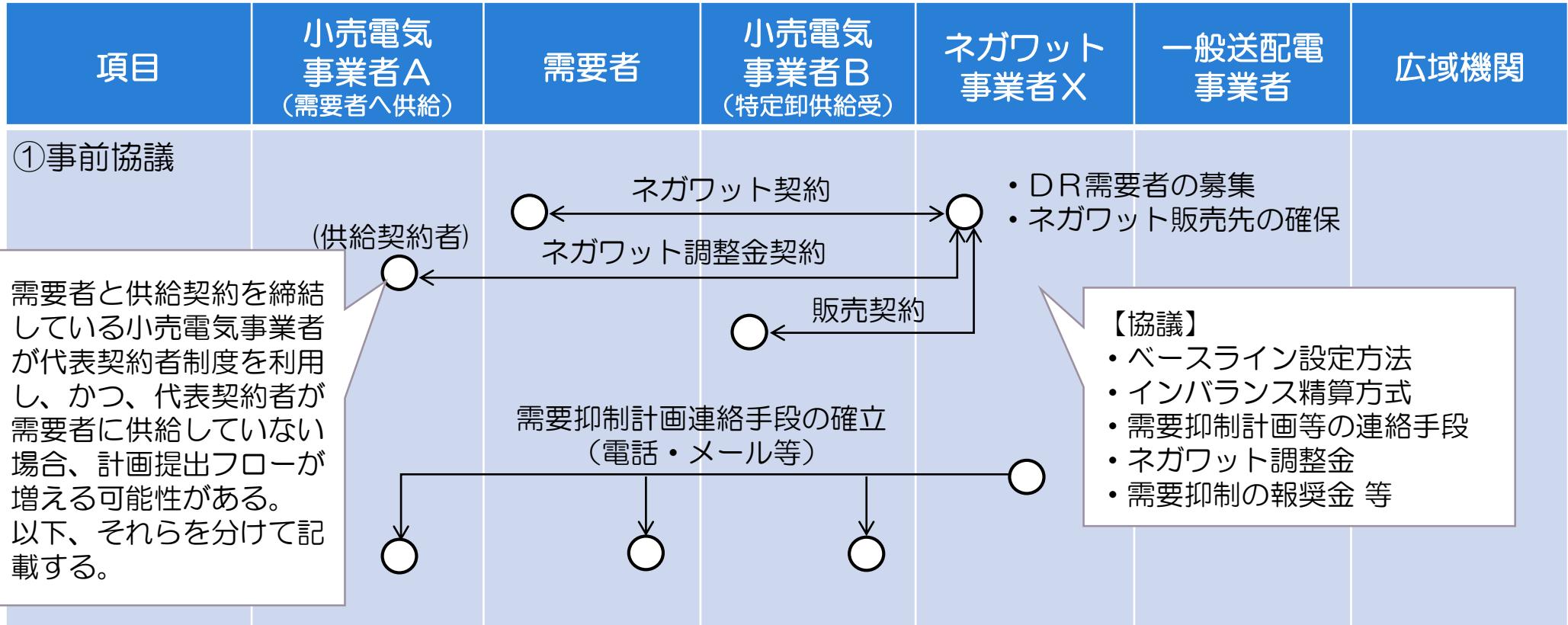


## 平成29年4月利用開始のネガワット取引に関する検討状況

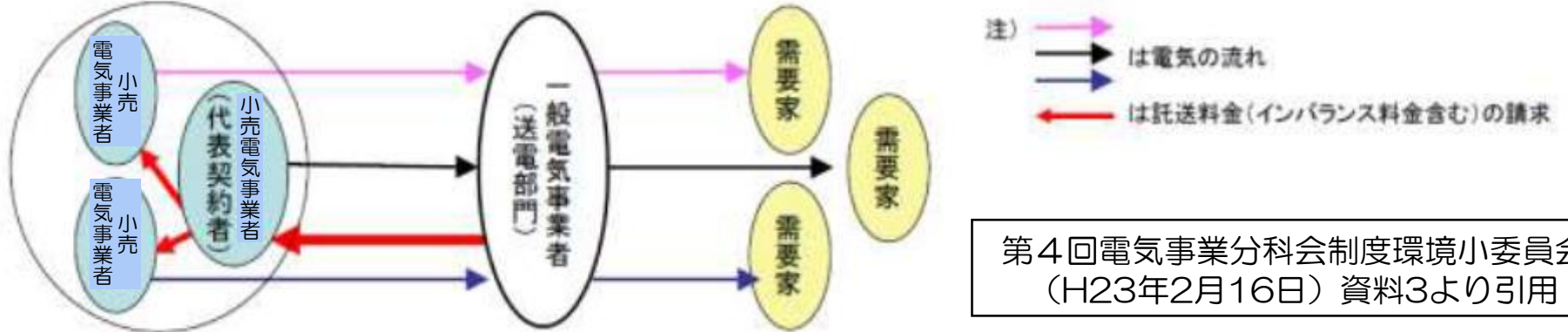
第3回 ネガワット取引に関する実務者会議  
資料2 抜粋直接協議スキームの業務フローと課題の確認  
(その2)

平成28年9月29日

ネガワット取引に関する実務者会議 事務局

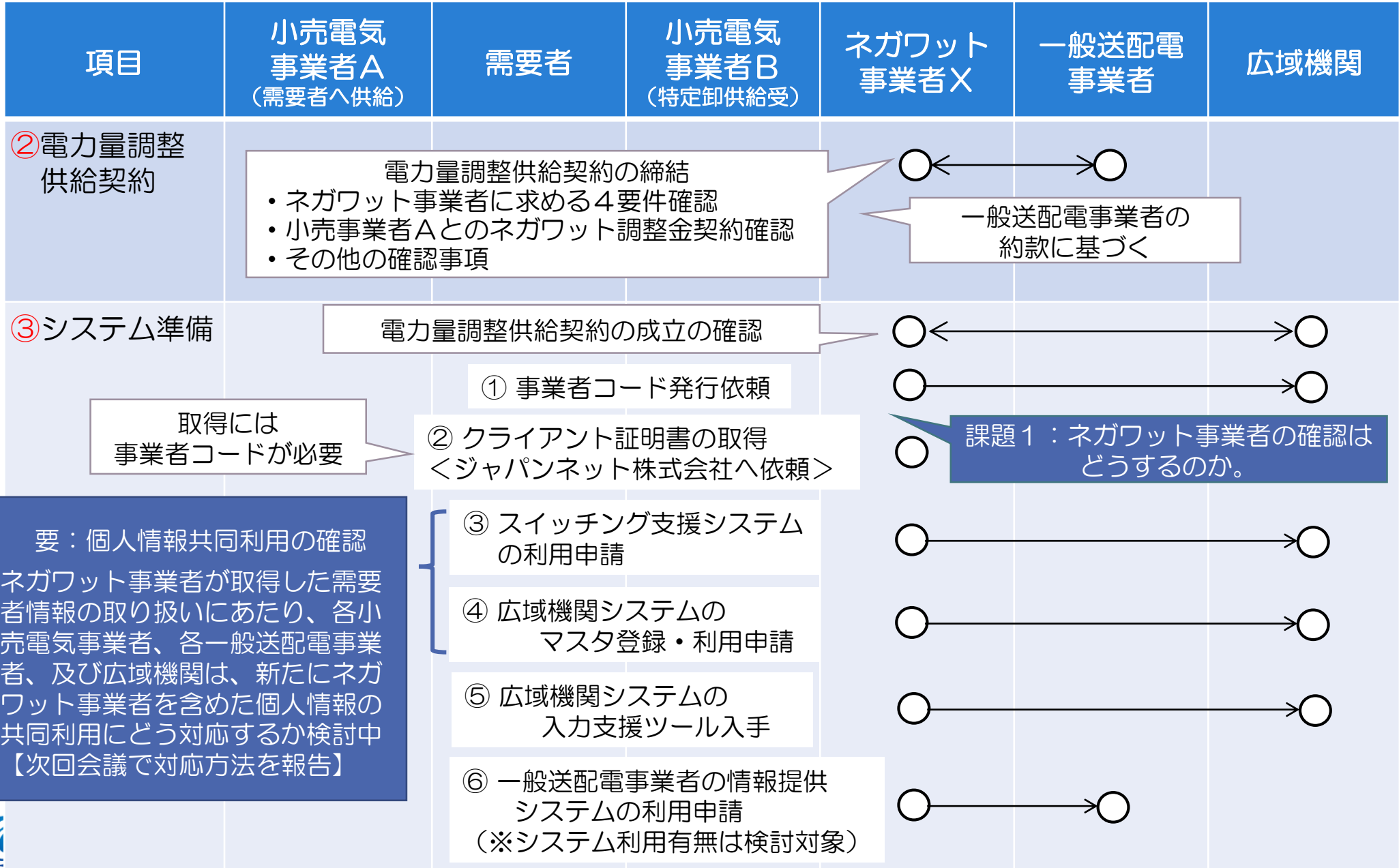


参考：代表契約者制度の図



第4回電気事業分科会制度環境小委員会  
(H23年2月16日) 資料3より引用

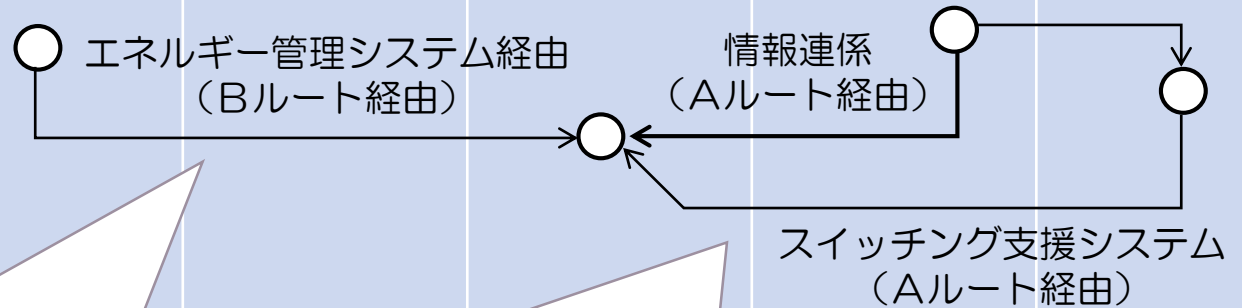
# 直接協議スキームにおけるネガワット取引業務フロー（案） 2 / 7 3



項目	小売電気事業者A (需要者へ供給)	需要者	小売電気事業者B (特定卸供給受)	ネガワット事業者X	一般送配電事業者	広域機関
----	----------------------	-----	----------------------	-----------	----------	------

参考：  
システム準備

参考：需要実績等の取得ルート

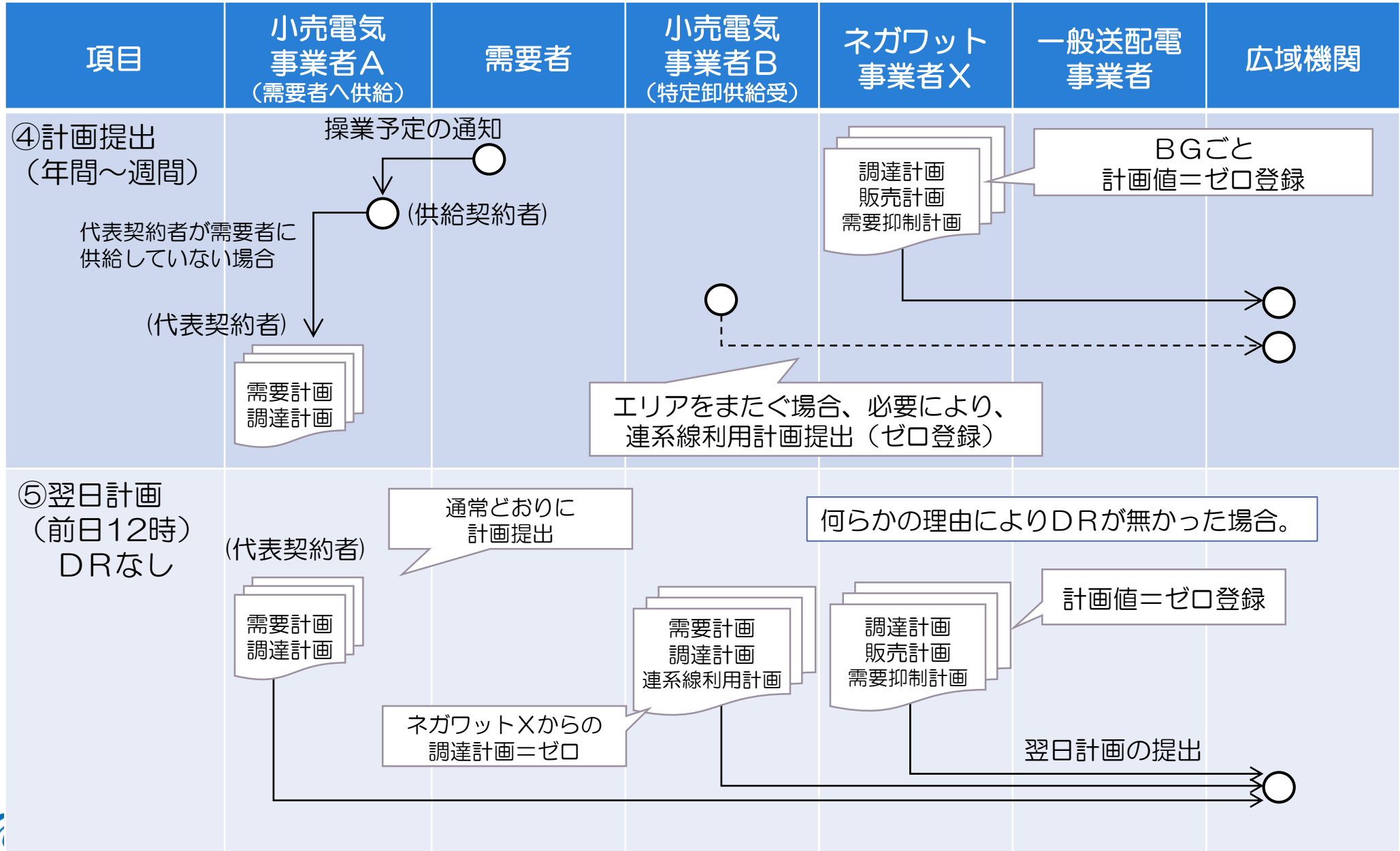


ベースラインを当日調整する場合（※1）  
ネガワット事業者は必要に応じてスマートメータから需要量データを直接取得する。  
（ネガワット取引に関するガイドライン）  
当日調整するベースライン  
＝標準ベースライン（High4of5、当日調整あり）

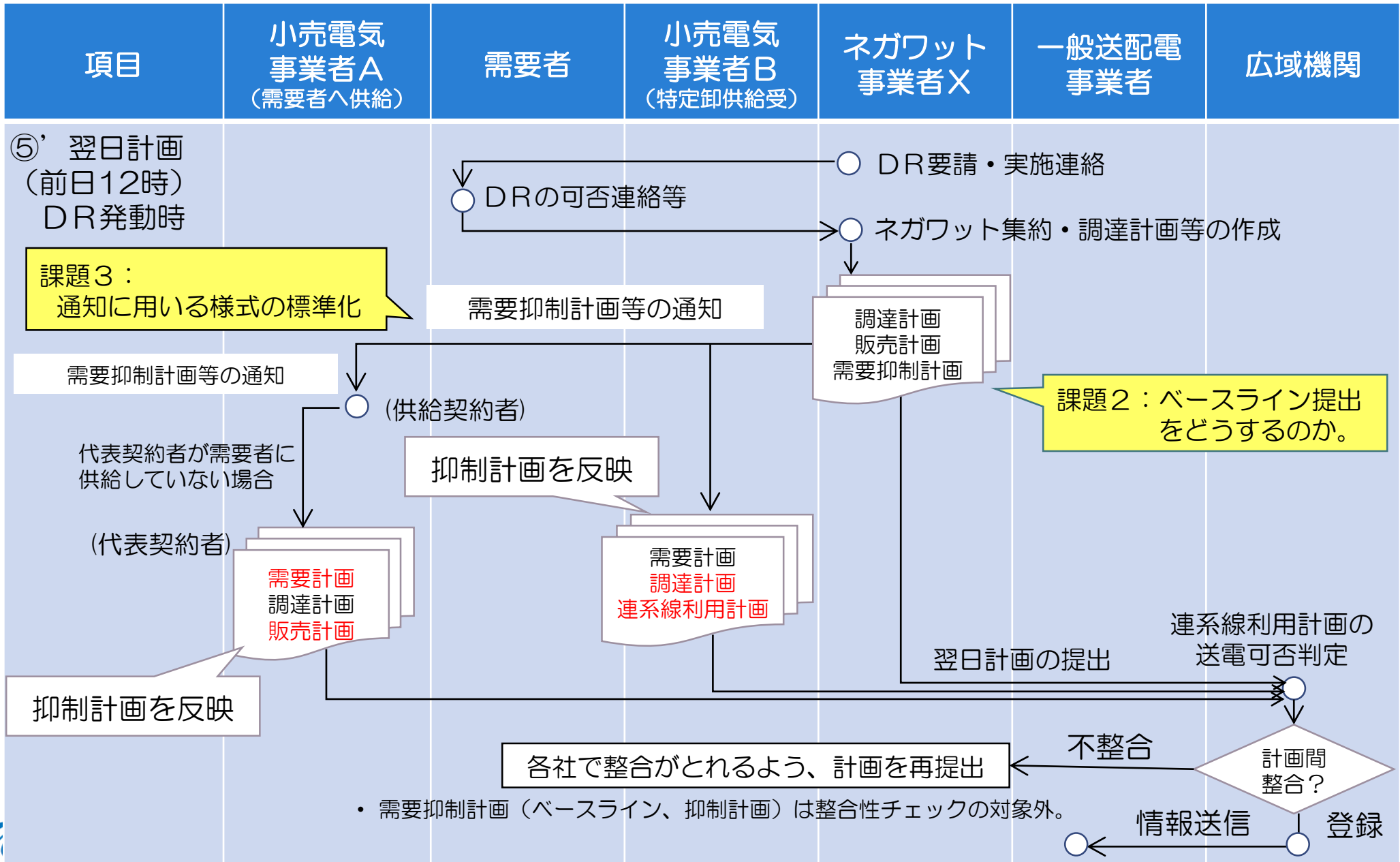
- Aルート経由の情報
- 【事業開始前（スイッチング支援システム）】
    - ・過去の電力量（最大13か月分）
    - ・契約電力
    - ・メータ種別等の情報
  - 【事業中（一般送配電事業者との情報連係）】
    - ・月間確定使用量（※2）
    - ・30分電力量（速報値）（※2、3）

※1 ベースラインの当日調整はガイドラインによると、実需給の5時間前から2時間前までの6コマを利用  
 ※2 提供すべき情報は課題4（P. 13）で検討  
 ※3 30分電力量（速報値）の提供開始時期は2017年4月を原則としない

# 直接協議スキームにおけるネガワット取引業務フロー（案） 4 / 7 5



# 直接協議スキームにおけるネガワット取引業務フロー（案） 5 / 7 6



# 直接協議スキームにおけるネガワット取引業務フロー（案） 6 / 7 7

